

報道関係各位

石油資源開発株式会社

Tel: 03-6268-7110 (広報代表)

<https://www.japex.co.jp/contact/>

## 北海道苫小牧市における系統用蓄電池設備「JAPEX 苫小牧蓄電所」の着工について

石油資源開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山下 通郎、以下「当社」）は、北海道苫小牧市の当社北海道事業所構内に、系統用蓄電池<sup>(\*)1</sup>設備「JAPEX 苫小牧蓄電所」（以下、「本蓄電所」）を設置することを決定し、本日着工いたしましたのでお知らせいたします。

太陽光や風力等の変動性再生可能エネルギーの導入拡大が進む中、近年、再生可能エネルギーの出力変動を補完できる調整力を提供し、電力系統の安定化に寄与できる系統用蓄電池の重要性が高まっています。当社は、このような昨今の情勢を踏まえ、電力系統の安定化に貢献すべく、本蓄電所の設置を決定いたしました。

本蓄電所は、当社として初めての特別高圧蓄電所<sup>(\*)2</sup>であり、本年8月1日に営業運転を開始した JAPEX 美浜蓄電所（千葉県千葉市）<sup>(\*)3</sup>に次ぐ2カ所目の蓄電所です。営業運転開始は2027年秋頃を予定しております。営業運転開始後は、これまで電力事業で構築してきた体制や培ったノウハウを活かし、本蓄電所の運営・管理や各種電力市場<sup>(\*)4</sup>での取引を通じて、電力の安定供給に貢献していきます。

なお、本蓄電所は資源エネルギー庁の令和6年度「再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」に採択され、系統用蓄電池設備の導入に必要な経費の一部を助成されています。

当社は本蓄電所の事業で得られる知見を活かし、蓄電池事業への取り組みをより一層推進することにより、収益獲得の機会の拡大を目指すとともに、時代に合わせたエネルギーの安定供給を追求し、「総合エネルギー企業」としてのさらなる成長を目指してまいります。

以上

注)

\*1: 電力系統（発電所から送配電まで、電力に関するシステム全体のこと）につなぐ蓄電池で、電力が余った時には蓄電し、電力が不足した時には放電することで、系統電力の安定化を図ることができる。

\*2: 電力契約の「特別高圧」区分に該当する大規模な蓄電設備。具体的には、契約電力が2,000kW以上、または電圧が7,000V超。

\*3: 2025年8月1日付当社プレスリリース「[JAPEX 美浜蓄電所の営業運転開始について](#)」参照。

\*4: 電力卸市場、需給調整市場、容量市場の3市場で取引を行う。

【別紙】

(蓄電所概要)

名称	JAPEX 苫小牧蓄電所
所在地	北海道苫小牧市字沼ノ端 北海道事業所構内
設備規模	出力：20MW、合計容量：106MWh
電池種別	リチウムイオン電池
EPC	京セラコミュニケーションシステム株式会社
着工	2025年10月
営業運転開始	2027年秋頃（予定）

(完成イメージ)



株式会社パワーエックス提供

###